



センター活動の2024年度を振り返って♪

～「伊賀市教育研究センター事業・活動報告書」より～

各学校においては、これまで得た知識と経験をもとに、子どもたちの学びを保障しようと、試行錯誤しながら工夫を重ね、各教育活動を実践してきました。とりわけ、シンキングツールを使って自分の考えをまとめ、タブレットを駆使して仲間と協働的な学びを進める子どもたちの姿は、日常の授業で一般化しつつあり、数年前とは隔世の感があります。



当センターにおきましても教職員の皆さんの学びの場を保障するという方針のもと、研修機会の確保と充実に努めてきました。学校現場におけるICT活用の研修機会として、「1人1台端末活用法」、「教員ICT活用地域支援研修」を引き続き開催しました。また、子どもの読書活動推進を図るため「図書館教育」を新たに2回実施しました。予定していた研修講座は、35講座すべての講座を実施することができました。受講された教職員の皆さんからは、約94%の方に「満足」の声をいただきました。

ふれあい教室では、不登校児童生徒の心の居場所をつくりながら学習を進めてきました。日々の学習や行事の中で子どもたちの笑顔や会話があふれていました。また、学校や担任と連携しながら不登校児童生徒の実態把握を行うとともに、当該児童生徒や保護者への支援やカウンセリングを実施してきました。教育相談では、面談や電話等を通して児童生徒・保護者の悩み相談や子育て相談を、相談者に寄り添いながら進めてきました。さらには、学校や関係機関とも連携し、早期に問題解決が図れるよう支援体制の充実に努めてきたところです。

当センターでは、上記の取組を進めてきましたが、今後も日々変化する状況や学校・園のニーズを的確かつタイムリーに把握し、教育現場に少しでも役に立つ取組・活動を展開していきたいと考えています。

教職員・関係機関の皆様のご理解・ご協力に心より感謝申し上げますとともに、今後も一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

大会議室の床が美しくなりました！

3階大会議室の床面ワックスが劣化のため、白い粉となって広がり、室内環境を悪化させていました。これを改善するため、専門業者に床面洗浄とワックス処理を行っていただきました。画像でご覧のとおり、床面は美しく輝きを取り戻しました。



今後は、清潔な室内環境で研修や会議を行っていただくため、この状態を長く維持したいと考えています。

大会議室を使用される際は、机を持ち上げて移動する等、床面保護にご協力をお願いします。